足利赤十字病院　Japanese Red Cross Ashikaga Hospital

地域に根差す、足利赤十字病院の広報誌

風流鯨

ーかぜながすくじらー

ご自由にお持ち下さい
Take Free

2018.4 Vol.21

- 副院長就任挨拶
- 事務部長就任挨拶
- 入社式
- 合同送別会
- JCI認定更新

TOPICS
- 認定看護師の紹介
- 活動報告&お知らせ
- 栄養課の窓
- 放射線科の豆知識

就任のご挨拶

副 院 長 × 事務部長

今後とも、皆さまの変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

副院長
高橋　孝行

この度足利赤十字病院副院長を拝命致しました高橋孝行と申します。平成8年9月に当病院に赴任して21年が経過しました。専門は消化器外科、現在は胃癌に対する腹腔鏡下胃切除手術を中心に、内視鏡外科の指導医として若手外科医の育成にも力を注いでおります。外科医としてだけではなく、病院全体でより良い医療を提供するため「医療安全」と「感染対策」にも積極的に取り組み、その結果、平成27年に「患者安全と医療の質の改善」を目指す国際的医療機能評価機構JCIの審査を受け、日本で9番目の認証病院となりました。この経験から職種を越えて協力し合う「チーム医療」の重要性を強く感じております。地域の活動としては栃木県災害救護コーディネーターとして、安足地区の災害医療体制の確立を目指しております。今後は副院長として地域医療の発展のため尽力していく所存でありますので、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

事務部長
石原　匡司

本年4月1日付けで事務部長を拝命いたしました。身の引き締まる思いですが、病院・地域に貢献できるよう誠意と熱意を持って取り組む所存でございます。

大学卒業より当院勤務、阪神淡路大震災救護や病院機能評価、オーダリングや電子カルテ導入、新病院建築移転、日赤医学会総会などを担当し、様々な経験を積ませていただきました。特に新病院建築は長年担当し、柱1本から扉1枚まで病院を愛おしく感じています。新米職員の頃「全ての答えは患者にある。自分が楽になる選択は間違った答えを導く。」と厳しく教えていただきました。今も大切にしています。患者中心という伝統の教えは、小松本院長の言葉で病院理念となりました。「患者の皆さまがかかってよかった、職員のひとりひとりが勤めてよかったと言える病院を創ります」実現には心からの患者対応と職員の笑顔が必要です。職員が気持ちよく働くことで、患者さんにも気持ちよくお帰りいただく、職場環境整備は事務部の重要な役割と認識しています。今後も安定した病院運営を継続し理念実現に努められるよう、院長、副院長、看護部長を支え職務に励んで参ります。ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年度入社式を実施

4月2日（月）に、病院講堂において平成30年度入社式が執り行われ、新たに110名の職員が入職しました。入社式では、小松本院長より新入職員一人ひとりに辞令が交付され、真新しい白衣に身を包んだ新入職員は、強い決意を胸に辞令を受け取りました。院長は式辞の中で、「病院の理念達成のため、全力を出し切り、弛みない努力を継続してください。」と述べ、新入職員が病院と地域に貢献していくことに期待を寄せました。また、同日の夜には歓迎会が催され、新入職員は同期の仲間や先輩職員と親睦を深め合いました。

地域の皆さま、関係機関の皆さまにおかれましても、平成30年度新入職員に対し、温かいご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願いいたします。

医師・歯科医師…28名　臨床研修医・臨床研修歯科医…14名　薬剤師…2名　診療放射線技師…1名　臨床検査技師…2名
理学療法士・作業療法士…6名　管理栄養士…1名　助産師・看護師…55名　事務職員…1名　合計110名

平成29年度退職者合同送別会を実施

3月30日（金）に、病院講堂において平成29年度末に退職となる永年勤続職員の合同送別会を開催しました。当日は、これまで当院を支えてくださった方々を労い、送り出そうと、約200名の在職者が集まりました。

開会にあたり、小松本院長は「退職される方々に創っていただいた足利日赤を、私を含めここに集まっている職員が一丸となって受け継ぎ、次の新しい足利赤十字病院を創っていくことを、本日、退職される方々にお約束します。」と述べ、退職者一人ひとりに感謝状と記念品を贈呈しました。

退職者の方々からは、足利赤十字病院と在職者への愛情溢れるご挨拶をいただき、終始笑顔の絶えない思い出に残る会となりました。退職者の皆様、長い間、本当にありがとうございました。本当にお疲れさまでした。

平成29年度 永年勤続退職者　●坂本樹由（製剤課長兼薬品管理課長）　●井野口敬子（看護師長）　●稲村小夜子（看護師長）　●高田静子（看護師長）　●相場義之（調剤第一係長）　●川島千恵子（血清免疫検査係長）　●金子紀子（一般検査係長）　●宮田弘美（看護師）　●浅香恵美子（看護師）　●市川ひろみ（看護師）　●中村恵美子（准看護師）　●菅田豊子（業務員）

JCI（Joint Commission International）の認定を更新しました

—国際的病院機能評価機構—

▲JCI認定更新審査受審後の様子

今後も患者さま目線の病院であり続けることを目指して継続的に改善と向上を繰り返します

足利赤十字病院は、2018年2月24日（土）付で国際的病院機能評価機構であるJCI（Joint Commission International）の認定を更新しました。JCI認定は、患者安全と医療の質の向上を目的としており、常に継続的改善活動が求められています。認定更新の審査は3年毎に実施され、その都度、評価基準が上がり続けるため、非常に厳しいものとなっています。全職員が一丸となり、患者さまを含む多くの人々のご協力をいただきながら、そうした厳しい審査を経て、認定更新となりました。

認定証を掲げる小松本院長▶

表1:日本におけるJCI認証取得病院（取得順）

No.	医療施設名	認定プログラム	認証取得
1	亀田総合病院	病　院	2009年 8月 8日
2	NTT東日本関東病院	病　院	2011年 3月12日
3	老健リハビリよこはま	長期療養	2012年 3月29日
4	聖路加国際病院	病　院	2012年 7月14日
5	湘南鎌倉総合病院	病　院	2012年10月27日
6	聖隷浜松病院	病　院	2012年11月17日
7	相澤病院	病　院	2013年 2月16日
8	メディポリス国際陽子線治療センター	外来診療	2013年 9月13日
9	済生会熊本病院	病　院	2013年11月23日
10	葉山ハートセンター	病　院	2014年 5月 6日
11	東京ミッドタウンクリニック	外来診療	2015年 1月31日
12	**足利赤十字病院**	病　院	2015年 2月 7日
13	埼玉医科大学国際医療センター	大学病院	2015年 2月 7日
14	順天堂大学病院医学部附属順天堂医院	大学病院	2015年12月12日
15	国際医療福祉大学 三田病院	病　院	2015年12月19日
16	南部徳洲会病院	病　院	2015年12月19日
17	札幌東徳洲会病院	病　院	2015年12月19日
18	倉敷中央病院	病　院	2016年 3月12日
19	湘南藤沢徳洲会病院	病　院	2016年 8月27日
20	社会福祉法人 三井記念病院	病　院	2016年11月20日
21	マックシール巽病院	病　院	2016年12月16日
22	石巻赤十字病院	病　院	2017年 1月28日
23	中部徳洲会病院	病　院	2017年 2月25日
24	彩の国東大宮メディカルセンター	病　院	2017年 7月29日
25	名古屋第二赤十字病院	病　院	2018年 3月 3日

※認定プログラムは、医療施設の形態に応じて「病院」「大学病院」「外来診療」「長期療養」などに分かれます。当院は、病院認定プログラムを国内で9番目に取得しています。

更新審査の概要

審査は、2月19日（月）～2月23日（金）の5日間、4名の外国人審査員によって行われました。14領域1,199項目にも及ぶ審査項目が、各種文書や記録の確認、各部署へのトレース（訪問）、職員や患者さまに対するインタビューを通して厳正に評価されました。

結果として、達成率98.6%という、初回審査を上回る高得点で更新審査を終えることができ、この日まで進めてきた様々な改善活動が実を結びました。同時に、認定更新は職員の自信にもつながったと確信しています。

患者安全と医療の質の向上を促す活動

JCI審査に向けた活動は、患者さまにとって安全で高水準の医療を提供するための取り組みであると考え、今日に至っております。

例えば、患者さまへ「氏名」「生年月日」を伺うことは、患者誤認によって起こる、誤った診断や投薬などを防ぎ、正しい治療を行うことができるという背景があります。そうした、患者安全と質の向上を意識した病院全体の活動と、継続して改善を進めるための仕組み作りを、私たちは日々の業務の中で考えています。

JCI認定病院として

国内のJCI認定病院は、2018年3月時点で25施設となりました（表1を参照）。2015年2月に、当院が国内で9番目、栃木県内および赤十字病院で初の認定を受けてから、3年の間に10以上の施設が認定されています。

国際的機能評価であることからJCIはまだまだ認知度が低く、ハードルの高いものと思われていましたが、医療施設を第三者的に評価する機関として認められつつあり、ますます認定病院の数は増えていくと考えます。当院は、来院される患者さまやご家族、訪問者などの全ての方々へ、安心・安全な環境が提供できる病院であり続けることを今後も目指してまいります。

活動報告&お知らせ

Report & Information square

認定看護師シリーズ vol.7 認定看護師の紹介

認定看護師とは…
ある特定分野で、熟練した看護技術と知識を有する看護師のこと

認知症看護認定看護師

わが国の認知症高齢者数は、2025年（平成37年）で700万人と推計され、65歳以上の高齢者5人に1人の割合で認知症になると推測されています。これだけ身近な病気にもかかわらず、いまだに多くの人が認知症に対する誤解や偏見を持っている現状があります。残念ながら現代の医療では、認知症を治す治療法はまだありません。認知症看護認定看護師として、認知症に対する正しい理解と関わり方を一緒に考え、その人らしい時間を過ごすことができるようにお手伝いをさせて頂きます。

認知症疾患医療センター
阿部 由美看護師

東4階病棟
中島 康統看護師

活動報告 GAPボランティア 海外からの仲間を紹介します

当院では平成13年から現在まで52名の海外ボランティアを受け入れており、多くは将来医師や看護師など医療の道に進んでいます。今年3月より、2人のボランティアが病棟や保育所などで活動を行っています。

▲エミリア・モラウスカ（左）
ケイト・ミレット（右）

ケイト・ミレット（18歳） オーストラリア

将来は、医師になりたいと思っています。日本語を勉強し始めた頃から日本文化に興味があり、これから楽しみです。

エミリア・モラウスカ（18歳） ポーランド

日本に来たのは初めてで、とてもきれいな国だと思います。将来は、医師を目指しています。よろしくお願いします。

活動報告 小児ドクターハリーのシミュレーションを実施

1月26日（金）に、小児患者を対象としたドクターハリーシミュレーションを実施しました。ドクターハリーとは、院内で患者の容体が急変した場合に、とにかく近くにいる医師を呼び緊急処置を行うことです。今回行った小児ドクターハリーシミュレーションでは、小児患者が心肺停止等の急変に至った場合を想定して行いました。発見から迅速に全館放送が流され、近くにいる医師を中心として医療従事者が緊急処置を施すなど、1秒も無駄にすることができない緊張感が大きくうかがえました。訓練後は参加者全員で反省会を実施し、今回行われた訓練の動きを撮影された動画でチェックするなど、1つでも多くの命を救うためにより良い対応策を入念に確認しました。地域住民の皆様がより安心して病院にかかることができるよう、引き続き、様々なシチュエーションでの訓練を実施していきます。

お知らせ 第5回足利赤十字病院 病院祭 ハートクロスフェスタを開催します！

入場無料

お問合せ：足利赤十字病院
TEL：0284-21-0121
HP: http://www.ashikaga.jrc.or.jp/

今年もハートクロスフェスタを開催します。コンサートや、救急車・救護車両の展示や栄養相談コーナー、出店・炊き出しコーナーや、救護服やナース服姿での「ちびっこ写真撮影コーナー」も。ぜひご家族でお越しください！

日時 5月12日（土） 午前10時～午後3時
場所 足利赤十字病院 講堂・エントランスホール他

★ハートクロスコンサート
1.和太鼓集団 黎明座
2.足利女子高等学校 合唱部
3.足利大附属・足短大附属高等学校 吹奏楽部
★救護班による救護ショー　★ちびっこ写真撮影会
★出店コーナー※1　★炊き出し※1
★救急車・救護車両展示　★栄養相談コーナー
★リハビリ、運動機能測定コーナー　★認定看護師相談コーナー
★お薬相談、調剤体験コーナー
など普段知ることのできない足利赤十字病院を体感しよう!!

※1 出店・炊き出しコーナーはなくなり次第終了となります。

お知らせ 皆さまのお越しをお待ちしております イベントスケジュール

リボンズハウス

がん患者様の治療と生活を支援するため、情報やケア体験を提供する場所です。がんに関心をもたれている方、お気軽にお立ち寄りください。

日時 5月7日(月)・21日(月)・6月4日(月)・18日(月)・7月2日(月)
午前10時～午後2時
場所 イベントルーム

ナイスハートバザール（出張販売）

障害者就労支援事業所で一つひとつ丁寧に作っているパンや焼き菓子・オリジナル製品を販売しています。

時間 午前10時～午後1時（売切れ次第終了）
場所 正面玄関入口広場

※事業所の都合により、販売内容が変更となる場合がございます。

日付	販売商品（事業所）	
4月26日（木）	布製品・麻製品・子供服・石けん（はろーじょぶ）	パン・焼菓子・桑の葉うどん・桑茶（CSWおとめ）
5月10日（木）	パウンドケーキ・かぼちゃプリン等、梅干・野菜（やまゆり学園）	焼菓子・エコポット・漬け物（こなかの森）
5月24日（木）	クッキー・マドレーヌ・パン（愛光園一歩）	はちみつ入り食パン・菓子パン・桑茶（フロンティアおやま）
6月14日（木）	シフォンケーキ・焼菓子・コーヒー豆（しあわせスイーツだんだん）	布製品・麻製品・子供服・石けん（はろーじょぶ）
6月28日（木）	漬物各種（和泉）	野菜・木工品・手工芸品・クッキー・ジュース（こころみ学園）

今号の表紙　平成30年度新入職員

健康レシピ紹介

栄養課の窓

すこしお

はじめませんか？

塩と上手におつきあい
「減塩」で「すこやかな生活」！

減塩と聞くと…「美味しくない」「面倒くさい」と思いがちです。
新アイテムの「水だし」で減塩習慣！

若竹煮

【栄養量】
エネルギー65kcal たんぱく質 4.6g
塩分 0.7g（通常塩分量の 1/3）

【材料】2 人分
- 筍（下茹で）：250～300g
- 生ワカメ:5-10g
- 和風水だし：1・1/2 カップ
- 酒：大さじ 1 杯
- 醤油：大さじ 1/2 杯
- みりん：大さじ 1/2 杯

A

【調理方法】
1. 下茹でした筍の根元部分は 1cm 厚さの半月切り
   穂先部分は 6-8 個のくし切りにする
2. 鍋に A を加え、中火にかけて煮立たせる
   煮立ったら弱火で 10-15 分煮込む
3. 一旦、火を止めて、冷ます
4. 食べる直前に火にかけて、ワカメを入れて煮立たせる
5. 盛りつけて、完成

ポイント!!
冷ますことで
味がしみ込みやすい

※減塩目標：男性 8g 未満　女性 7g 未満となっています(厚生労働省:日本人の食事摂取基準 2015)

和風水だし

冷蔵保存 3 日間/冷凍保存 1 ヶ月

【作り方】
1. 保存用ポットに全材料を入れる
2. 分量の水を注ぎ、蓋をする
3. 冷蔵庫で一晩(6 時間以上)おく

塩と砂糖が旨味を
引き出すポイント！

【作りやすい分量】
・削り節：15-20g・昆布：10g(10-12cm)
・塩：ひとつまみ(0.5g)・砂糖：ひとつまみ(0.3g)　・水(水道水 or 軟水)：1L

管理栄養士
小筆　史央里

放射線科の豆知識

MRI

MRI(magnetic resonance imaging)は、強い磁石と電磁波（磁気共鳴現象）を利用する事で、生体内に発生させたMR信号を取得し、画像化する画像診断装置です。そのため、MRIは放射線による被ばくがなく、小児や健常な方も安心して検査を受けることができます。しかし、強い磁場を使っているため、他の検査には見られない、MRIならではの制限や注意事項があります。

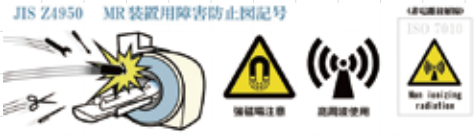
Q MRI検査ならではの制限や注意事項を教えて下さい。

A MRI検査室は常に(24時間365日)強い磁場が発生しています。破損のおそれのあるもの、画像に影響するものについて、検査前に検査スタッフがチェックし、あらかじめ取り外して頂きます。また、検査着に着替えて頂く事を推奨しております。MRI検査は非常に強い磁石の力を利用していますので、体内に金属がある場合は検査を施行できない場合があります。（材質によっては検査可能な場合がありますので、担当者にお尋ねください。）心臓ペースメーカー等の医療機器を使用されている場合も検査を受けることはできません。（今現在、MRI対応の物も発売されております）

MRI装置は構造上狭いトンネルのような形をしており、狭い場所が苦手な方（閉所恐怖症）も検査が施行できない場合があります。検査時間が撮像する部位や内容によって異なりますが、おおよそ20～30分程度かかる為、検査時間内制止ができない場合などは、検査が施行できない場合があります。

Q なぜMRI検査は検査中に大きい音がするのですか?

A MRI撮像時に大きな磁石の中にある傾斜磁場コイルに電流を流すと力が生じ、傾斜磁場コイルが振動します。その振動エネルギーが磁石本体などに伝播することによって音が生じます。



足利赤十字病院
Japanese Red Cross Ashikaga Hospital
〒326−0843 栃木県足利市五十部町284−1
TEL: 0284−21−0121　FAX: 0284−22−0225　ホームページ http://www.ashikaga.jrc.or.jp/
広報誌「風流鯨」Vol.21／平成30年4月20日発行　編集・発行／足利赤十字病院広報委員会